

「佐渡金銀山」保存・活用行動計画
平成28年度事業 点検・評価調書

4-III-1

4-III
-1

章	第4章 世界遺産登録に向けた来訪者の受入体制整備		取組項目	構成資産の巡視・監視体制の強化
	節 III. 安全対策の徹底			
事業(施策)名	1 来訪者の安全な受入体制の整備		事業主体	佐渡市世界遺産推進課
	事業実施期間	H28～H34	関連団体	県文化行政課、佐渡地域振興局企画振興部、佐渡市建設課
事業概要	<p>【事業目的】</p> <p>○ 構成資産及びその周辺施設の安全面でのパトロール体制の強化や関係機関との連携により、来訪者の安全確保を図る。</p> <p>【事業内容】</p> <p>○ 定期的な巡視のほか、関連機関・所有者・地域住民・ガイドからの随時の情報提供を可能とする仕組みを構築する。</p>			
事業実績	<p>【事業成果】</p> <p>● 地震や台風等の災害発生後における文化財の被害状況確認のためのパトロールを実施した。</p>			
今後の取組・課題	<p>【課題】</p> <p>■ 構成資産が広範囲にわたり、その内容も多岐にわたることから、関係機関や所有者・地域住民からの円滑な情報提供体制を構築するため、マニュアル等の指針が必要となる。</p> <p>【今後の取組】</p> <p>■ 定期パトロールのためのマニュアル作成のほか、関係機関や所有者、ガイドからの情報提供を可能とする仕組みを構築する。</p>			
事業評価	<p>【事業の達成度】 [a ● b ・ c]</p> <p>【事業実施の効果】 [a ● b ・ c]</p> <p>【総合評価】 [A ● B ・ C]</p> <p>◇ H28年度は、定期的なパトロールにより、一定の成果が得られていると考える。</p>			

a: 進んでいる。高い。
b: 概ね順調。概ね適切。
c: 遅れている。低い。

A: 計画を上回る進捗で、十分な成果が得られている。
B: 概ね計画どおり進んでおり、一定の成果が得られている。
C: 計画から遅れが見られ、十分な成果が得られていない。